



菊川市議会だより

議会のひろば

2024.2.15 No. 77

今月の
特集

菊川市議会の活動に関する アンケート調査結果

特集……………P01
12月定例会概要 ……P05
一般質問……………P07
議会活動レポート……………P13
みんなの声……………P14
きかせてママの声 他……………P15



菊川市ホームページ
市議会のページは
こちらから



特集

菊川市議会の活動に関する アンケート調査結果

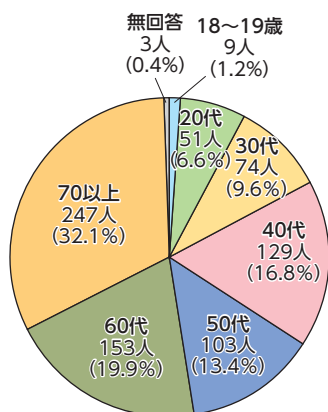
菊川市議会では、市民の皆様からの幅広いご意見を聴取するため、アンケート調査を実施しました。

令和5年5月から6月にかけて市内全域の18歳以上2,000人に送付し、769人(38.5%)の方から回答をいただきました。
(前回は令和元年度に調査実施。)

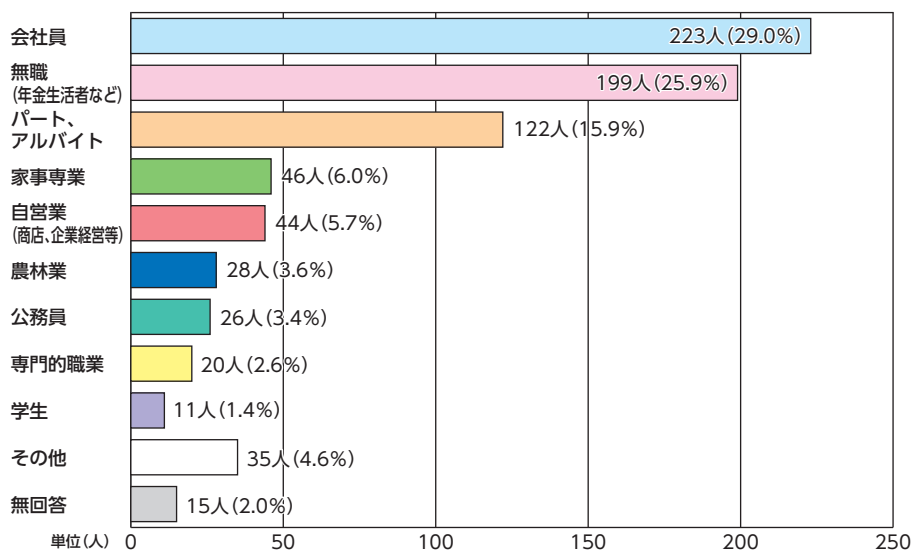
ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

あなたご自身について

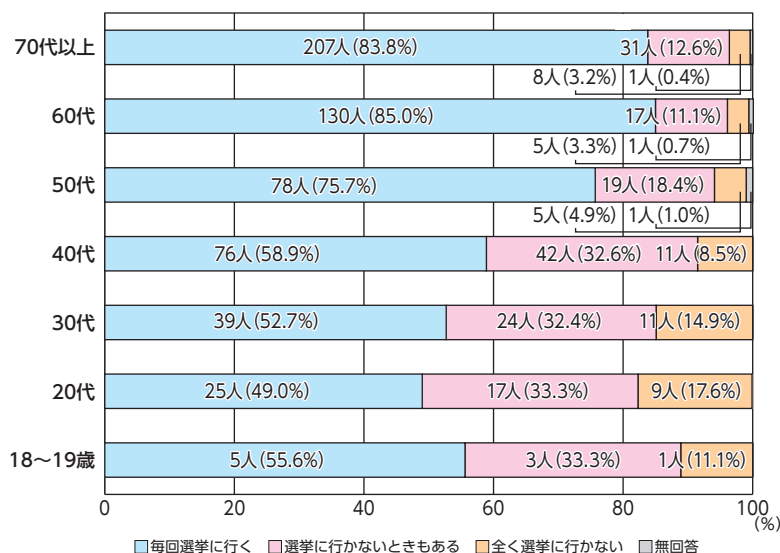
問 年代を教えてください。



問 職業を教えてください。



問 市議会議員の選挙に行きますか。



【自由記述】

・学生で実家から離れているため帰省できないときがある。

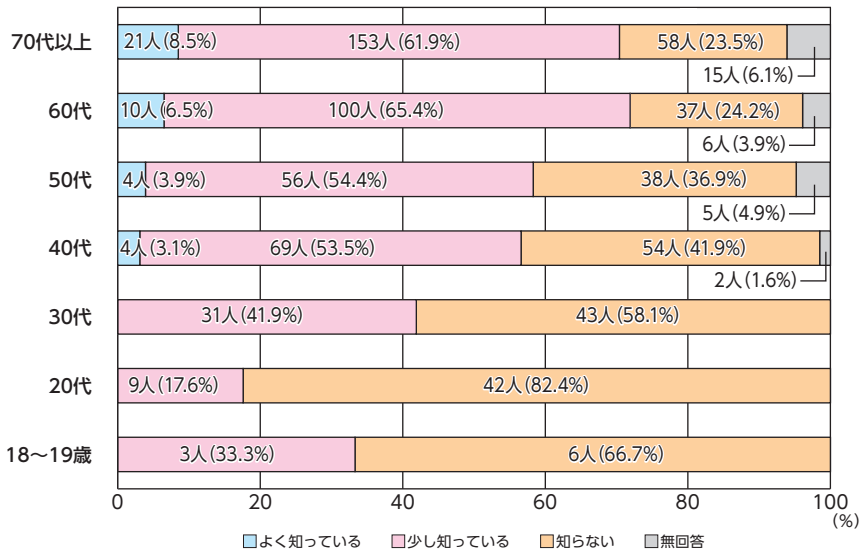
(18~19歳、男性、学生)

・小さな子どもがいて、期日前投票に夜はいけないし、投票日当日も仕事が不不休のため、いけないときもあるから。

(20代、女性、会社員)

菊川市議会議員について

問 市議会議員の活動内容をご存じですか。



問 意見や要望を伝えたことはありませんか。

- ・ 伝えたことがある 111人 (14.4%)
- ・ 伝えたことはない 400人 (52.0%)
- ・ 議員に接する機会がない 277人 (29.5%)
- ・ 無回答 31人 (4.0%)

【課題】

◆コミュニケーションと情報伝達の不足
・ 市民との対話機会が少なく、活動内容等の説明が不足している。

◆市民の関心について

・ 若い世代など、あまり関心のない市民に対して興味を持ってもらう方法の検討が必要。

・ 市民の議員活動に対する理解不足を解消する必要がある。

【解決策】

☆議会報告会や市民との意見交換

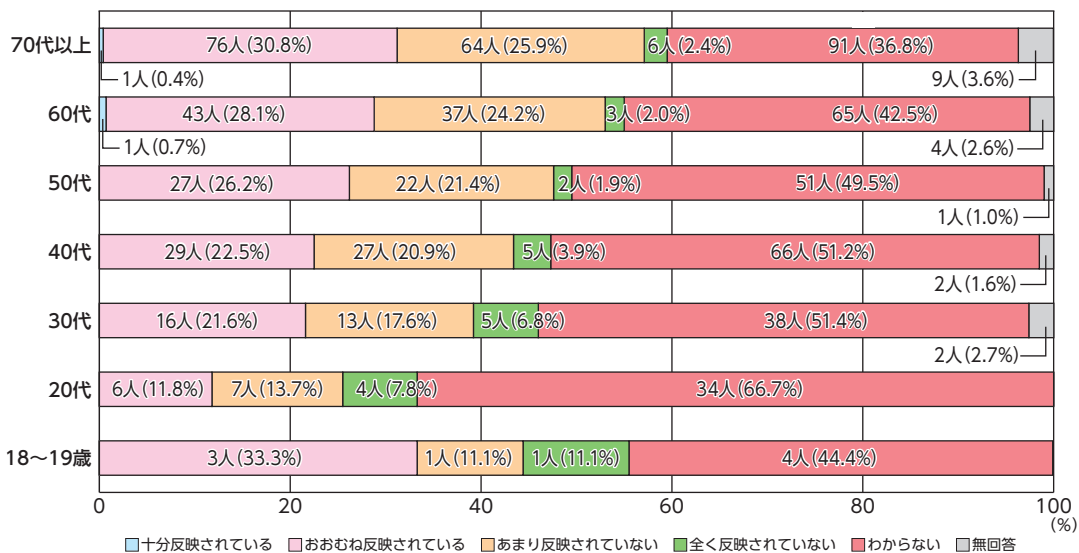
・ 各会派やグループ、個人が積極的に議会報告会や意見交換会を開催し、市民の声を反映させる。ただし、市民の一部の代表ではなく、市民全体の利益を追及する必要がある。

☆広報活動の強化

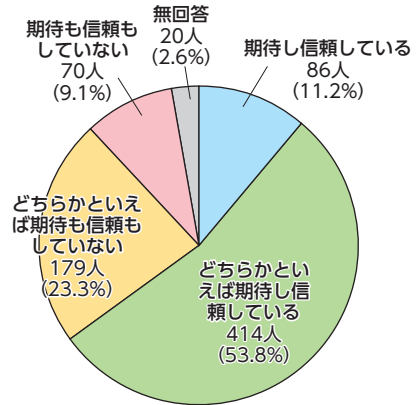
・ 各議員がSNSや広報誌等を用いて、広報活動を充実させる。一方で議会としてもFacebook以外のSNSの活用やホームページの充実に取り組む。

菊川市議会について

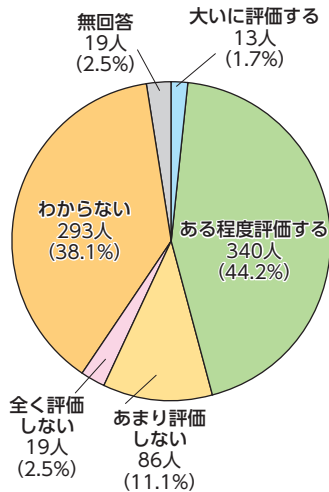
問 市民の意見が議会に反映されていると思いますか。



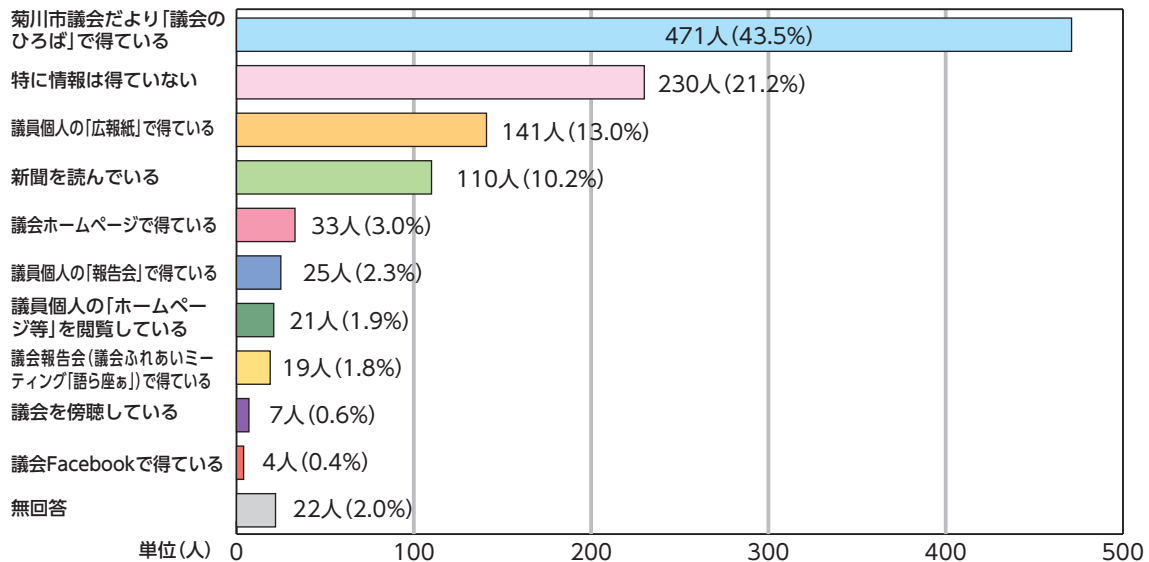
問 議会に対し、期待や信頼をしていますか。



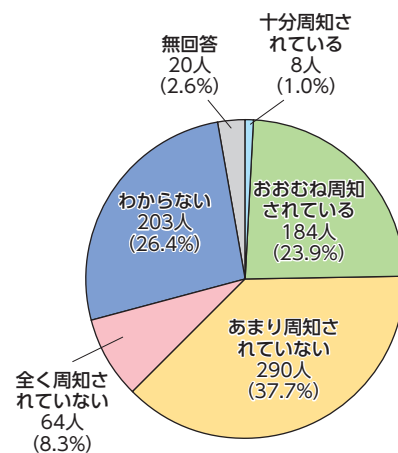
問 活動について、全般的にどの程度評価しますか。



問 どのように議会の情報を得ていますか。



問 議会の活動などの情報がどの程度周知されていると思いますか。



【課題】

◆市民意見聴取の不足

・市民意見の取り入れが不足しており、どのような事が問題となっているか把握することが難しい状況である。

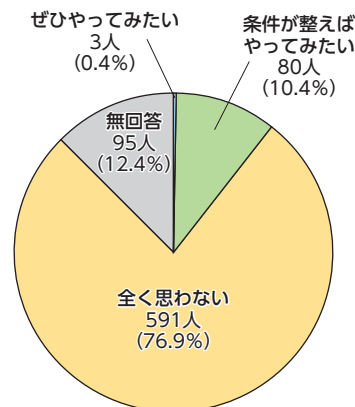
【解決策】

☆市民意見の取り入れと反映

- ・議会報告会の見直しや地域に寄り添った内容への変更を進める。
- ・予算決算審査サイクルの確立や決算提言の効果検証を行い、市民の意見が具体的な政策に反映されるようにする。

議員の人数・報酬について

問 議員として働いてみたいと思いますか。



【課題】

◆議員年金制度について

・今後の議員のなり手を増やすためにも保障等の処遇改善を図るべき。

【解決策】

☆議員定数と報酬の見直し

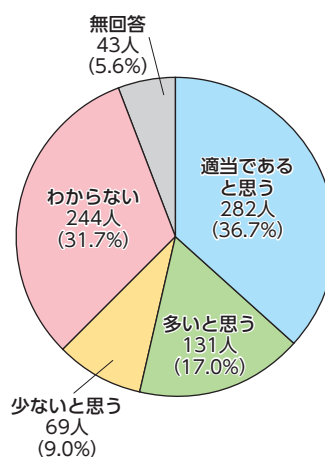
・議員定数については概ね妥当であるが、なり手不足解消のために報酬をあげるには、しっかりと活動内容を周知し市民からの理解を得る必要がある。

・報酬等の算定のための根拠を確認する。

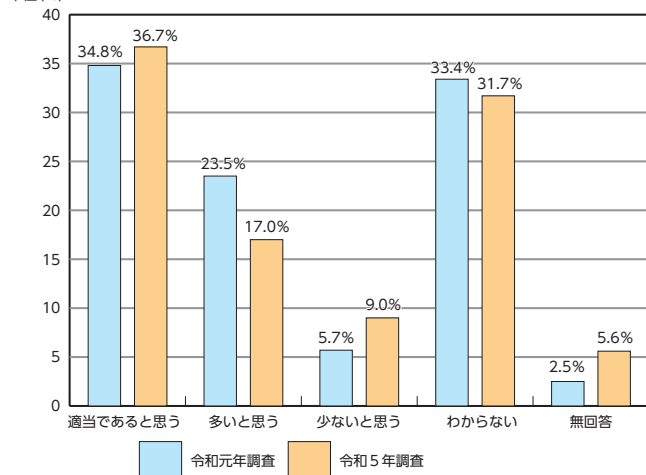
・議員年金制度と兼業禁止等の処遇改善について検討する。

問 報酬が月額30万円であるについてどう感じますか。

令和5年調査



単位 (%)



まとめ

令和元年のアンケート調査検証以降、新型コロナウイルスの流行により、市民の皆さまとの交流の機会が奪われてしまった時期もありましたが、課題とした「様々な年代に伝わる周知活動」として、公式Facebookの立ち上げや、議会報告会のYouTube動画の撮影等の活動に努めてまいりました。しかし、依然今回のアンケートにおいても、前回調査からほぼ横ばいという結果になりました。

この結果から、市民の皆さまに議会を知っていただくための広報活動と、皆さまからの意見を聴取し、市議会・市政へと反映させていくための広聴活動をさらに推進する必要があると結論付けました。

今後、このアンケート調査検証結果をもとに具体的な方策についての協議を重ね、「市民に開かれた議会、市民参加を推進する議会」を目指していきます。

議会だより
を読んでい
ますか？



毎回読む
時々読む

合計
71.4%



概要

12月定例会

審議結果

会期 27日間 令和5年11月29日～12月25日



賛否が分かれた議案一覧表

議案番号	議案名	結果	渥美嘉樹	東和子	坪井仲治	織部ひとみ	渡辺修	須藤有紀	西下敦基	鈴木直博	小林博文	赤堀博	横山陽仁	織部光男	倉部光世	松本正幸	内田隆	横山隆一	山下修
議案第86号	菊川市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	×	－
議案第87号	菊川市特別職の職員で常勤のもの給料等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	×	－
議案第88号	菊川市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	×	－
議案第93号	令和5年度菊川市一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	－

※○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※議長（山下 修）は採決に加わらない。
すべての議案名および審議結果は菊川市議会ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

審査ピックアップ 議案第93号

菊川市一般会計補正予算（第4号）

令和5年度の事業を行うにあたり、当初の予算に過不足が生じたものなどについて、その理由などを確認し、課題や問題点などについても議論しました。

審査においてこんな質問がされ、こんな意見が出ました。

Q ジャンボタニシの被害拡大防止支援補助46万4千円の減額理由と、今後の駆除支援の在り方は。

A 減額理由について、当初予算は昨年度の販売実績から算定したが、本年度の実績を確認したところ、昨年度の実績よりも減少していたことが減額の要因となっている。販売数量が減少した理由は、冬季の気温が比較的低く、発生が少なかったことと、駆除事業が開始してから3年がたち、農業者の方たちの散布のやり

方が定着したということと捉えている。今後の駆除支援の在り方については、昨年度の被害の大きかった圃場やその周辺の圃場で被害が減少していることや、新しくこの事業を活用した方も増加している状況であるため、薬剤購入補助を続けていきたいと考えている。一方で、購入者数と補助金の申請者数に差があり、薬剤を購入していても申請をされていない方がいるため、引き続きJAや市内販売店と協力して、購入者に対して補助金の活用を提案を行うとともに、申請手続きの見直しを図り、より多くの方が事業活

用できるように取り組んでいきたい。

薬を買っているが、手続きが面倒で申請していないという方が身近にいる。利用者から見ると煩雑な手続きをわざわざ市役所にしに行くというのは、二の足を踏む原因になっているようだ。手続きの簡素化をしていただきたい。

農業者が買ってから申請するのではなく、販売業者が申請するような対応ができればいいのではないか。



Q 消防団員報酬費、169万2千円の減額理由は。

A 報酬の内訳は、階級に応じた額を定額で支払う年額報酬と、災害出動や訓練などの出動回数に応じて支払う活動報酬がある。今回の補正は年額報酬について、当初予算要求時には団員数を見込みの人数として予算化したが、年度末までにおおむねの人数が見込めたことから、当初予算額との差額について減額するものである。現時点における菊川市消防団の団員数は、年度当初から11月末までに女性消防団員1名を含む7名の新入団員の追加加入があり、現在269名となっている。

今、団員が少なくなっており、団員の勧誘の業務や危険な作業もあって大変であるため、菊川は他市よりも待遇を良くするなど、何かメリットがあるようにしていただきたい。

Q 故障したばっ気ブロワの設置場所と運営状況は。

A 該当するコミュニティプラントは、昭和58年度からの国の地域改善対策事業により、奥之谷地内に設置したもので、故障したばっ気ブロワは施設のポンプ室に2台設置され、交互運転をしてきた。当施設は奥之谷自治会全戸が加入する奥之谷し尿処理施設組合により管理されており、保守点検などの維持管理費や、光熱費の運営にかかる費用は、全額組合員による負担金により賄われている。なお、地内に協和会館があり、市でも分担金として、年間4万5,600円を支出している。この施設は、昭和60年3月に行政と組合とで締結された覚書で、被災や老朽化による工事の必要が生じた場合は、行政側で工事を実施する旨が記載されていることから、今回補正を計上した。

公有財産はしっかりと表示をして管理をすべきだ。その管理に対して費用がかかるようであれば、かけていけばよい。

担当する部署を決めて、確実に管理を行うべきだ。ただ、今の時点で全てをチェックすることは無理だと感じる。何か制度化が必要ではないか。

訂正

11月16日発行「議会のひろばNo.76」の「9月定例会審議結果」にて、「民生委員や児童委員」と記載しましたが、正しくは「民生委員・児童委員」でした。訂正してお詫び申し上げます。



一般質問

議会の映像配信をご覧いただくには



本会議の生中継や録画映像をインターネットにより配信していますので、ぜひご覧ください。また、会議録はホームページ、市役所4階議会図書室、菊川文庫、小笠図書館で閲覧できます。
(令和5年12月定例会の会議録は準備出来次第となります)



一般質問とは？

議員が地域住民に密着している事項や市の施策について、状況確認や今後の方針について説明を求めるため質問を行います。また、市への政策提言を行うこともあります。

質問議員：11名

※議員名の下の()は、所属する会派または政党を示します。



一般 口と歯の健康

西下 敦基 (市民ネット)



最近、口の中の環境が体全体の健康に影響するという報道を目にすることが多くなってきました。歯周病の怖いところは自然に治ることはなく、自覚症状がなく進行していき、悪化すると、最後には歯が抜け落ちてしまう。よくかめる歯を失うことは寿命にも直結する問題だが、一見関係のないような病気が歯周病によって発症あるいは進行すると考えられており、そういった病気が現在100種類以上に上ると言われている。

から示される歯周病検診マニュアルに沿って実施している。令和6年度から、国が20歳・30歳を対象に加える方針を示しており、本市でも実施できるよう準備をしている。

◎ 健診機会の増加のほか、自分の歯を残すための対策は。

◎ 提案いただいたナッジ理論を活用した啓発物の作成や、公共施設などでの情報発信、私のかかりつけ手帳の活用、市内企業との連携は有益な方法と考える。今後、歯科医師会や企業とも連携を図りながら効果的な啓発活動を行ってきたい。

◎ 歯周病検診は現在40、50、60、70歳で行われているが、近年の動向と近隣市との比較は。また、もう少し若い世代から行うことと、5歳刻みで健診を行っていくべきと考えるが見解を伺う。

◎ 令和2年度から4年度の受診状況は6%から7%台を推移している。令和3年度を見ると、菊川市の受診率が7.6%で、県平均の5.2%、近隣市町の6.7%に対して、本市はいずれも上回っている。現在実施している歯周病検診は、国



一般 高齢者の住みやすいまち菊川市

坪井 仲治（みどり21）



これから更なる高齢化社会を迎えるにあたり、菊川市の施策等について質問した。

位となったが、その要因と、女性のお達者度を上げていくための今後の施策は。

Q 菊川市シルバー人材センターでは、高齢者にふさわしい仕事を企業・家庭・公共団体などから引き受けて会員の方々に提供し、働くことを通じて追加的収入を得ると共に、健康を保持し、生きがいを持ち、地域社会に貢献することを目的に事業を行っているが、今後の事業拡大等の計画は。

A 事業拡大に対する仕事内容などの考え方としては、新規就業先の開拓に取り組むとともに、少子高齢化社会に対応する子育て支援、家事援助サービス分野への参入などに取り組んでいく。また、静岡県が主催、菊川市とシルバー人材センターが共催にてシニア面接会を開催し、セミナーや市内企業などによる事業紹介、フリーの面接会を行った。

Q 菊川市の男性の令和2年度お達者度が、静岡県内での順位が1



A 男性のお達者度が伸びた要因は、これまで地道に取組を進めてきた介護予防事業の成果により、要介護認定割合が少ないことが主な要因である。女性のお達者度を上げていくための施策としては、運動機能の低下や転倒が要介護の原因となることが多いことから、若い年代からの運動や食の大切さについて啓発していく。

一般 高齢者が元気に暮らせるまち

赤堀 博（みどり21）



現在、日本の平均寿命は男性80.98歳、女性87.14歳と世界最長寿国である一方、健康寿命と平均寿命との差は男性8.84年、女性が12.35年であり、この差を縮めることが課題。介護が必要になった原因の大半は脳卒中、高齢による衰弱、フレイル、転倒・骨折、認知症、関節疾患など、特に75歳以降ではフレイルが原因で介護が必要になる方が増加。「健康な老後、お達者度トップ。男性は菊川市」との記事が新聞掲載されたが、健康に対する菊川市民の意識の高さと行政の取組の効果が伺える。以下質問する。

Q 女性のお達者度が下がった原因は。

A コロナ禍における外出自粛の影響により女性の要介護2以上の認定者数が増えたことも主な要因の1つ。

Q 口腔ケアの啓発活動は。

A 歯周病の予防対策事業として40歳、50歳、60歳、70歳の節目に

歯周病健診に対する補助を行うとともに、パンフレットを渡したり健康マイレージの達成者には歯ブラシを渡している。

Q フレイル、サルコペニア予防について、どのような講座を開催しているか。

A 出前行政講座では、フレイル予防のポイントなどのメニューを用意し、申請者の意向に沿いながらフレイル、サルコペニア予防の周知啓発に取り組んでいる。シニア健康体操教室、きくがわ体操や菊川いきいき体操を取り入れた健やか教室の開催、地域サロンなどへのリハビリ専門職の派遣を実施している。



一般 人格と個性を尊重し共生する社会を目指して

横山 隆一（日本共産党）



平成20年度から「東遠地域広域障害者計画」に定めた障がい者施策が推進されている。本計画も最終年となり、今後の計画にどう反映していくか伺う。

【Q】障がい及び障がいのある人を理解するための啓発活動は。

【A】あらゆる人の理解が必要であり、障害者週間での啓発など広報やSNSで理解を深めていく。

【Q】雇用・就労の支援について、市内企業及び菊川市における障がい者の雇用状況は。

【A】民間の法定雇用率2.3%に対し、管内の実雇用率は2.19%、市役所は2.81%であり法定雇用率2.6%を上回っている。

【Q】菊川市職員対応マニュアルが策定されている。障がい者に対する職員の理解・周知状況・出先機関における対応はどうなっているか。

【A】毎年5月に全職員向けに、対応マニュアルの徹底を指示しプラザげやき職員には、朝礼時に手話を学ぶ機会を設けている。

【Q】令和元年に読書バリアフリー法が施行された。当市における視障がい者の読書環境について伺う。

【A】大活字本・点字図書・朗読CD・DVDを所蔵し拡大読書器を設置している。今後、文字の読み上げ機能等がある電子図書館を導入する。

【Q】平成29年に掛川市・菊川市・御前崎市の3市で、手話言語条例が施行された。手話言語の普及の現状は。

【A】市のHPで手話を学ぶ動画を掲載している。手話に触れる機会を更に提供していくことが必要であり、様々な機会を通じ啓発に努めていく。

他に「安全で安心して渡れる橋について」質問しました。



合理的配慮 障がい者差別解消法

一般 中学校の部活動の方向性について

織部 ひとみ（みどり21）



教員の負担軽減や少子化によって学校単位の運営が困難となり、公立中学校の休日の部活動の運営を地域のスポーツクラブや地域団体などに移行を進めていくための、今後の方向性について伺う。

【Q】菊川市「未来の部活動在り方検討会」運営委員及び計画体制、生徒からの意見内容と各中学校の現状は。

【A】学識経験者、スポーツ協会会長、文化協会会長、スポーツ協会加盟団体代表、校長、教職員を選出、体制は地域クラブ活動推進ディレクター2名を配置し、学校教育課、社会教育課が連携を図り推進、生徒からは地域移行の必要性は理解を得られた。中学校の現状は岳洋中13部活、菊川西中15部活、菊川東中11部活ある。

【Q】地域が主体のスポーツクラブ、文化系団体の状況と地域移行として連携できる団体は。

【A】スポーツ協会19団体が登録、その中のスポーツ少年団22団体、文

化協会19団体が加入している。連携できる団体については聞き取り調査を順次行っている状況にある。

【Q】民間に指導を依頼する謝礼や負担の在り方と部活動の事故責任の検討は。

【A】地域移行における様々な課題はガイドラインや運営マニュアルの作成とともに協議して行く。

【Q】部活動に本気で取り組みたい生徒と楽しみたい生徒との区別の考えは。

【A】生徒一人一人が選択でき、様々なニーズに応えられるような環境を目指す。



一般 全量外部搬出へ向かうゴミ削減

渡辺 修（みどり21）



令和7年度より菊川・掛川両市のごみは全量市外に搬出処理されることになりました。令和3年度の菊川市議会政策討論会からの提言書は、ごみ削減対策についてでした。6つの提言とその回答について取り組んできた結果とこれからの展望について質問いたします。

ます。

Q 市の目指す削減策を順調に行った場合、どのくらいの削減が見込めるか。

A ごみの総排出量に対する1人1日当たりの排出量の目標値を掲げており、令和元年度656グラムを令和7年度618グラムに削減するという目標になっております。生ごみ処理機補助金拡充や、新たなリサイクル品の回収で、令和4年度は632グラムとなっております。

Q 生ごみ処理機の補助金が導入され、今日まで何台の生ごみ処理機が市内で購入されたでしょうか。

A 実績では、令和3年度27件に対し、令和4年度は約2.3倍の61件となっております。

Q 食品残渣を活用した西方地区のバイオガスプラントの稼働状況は順調か。また発生するメタン発酵消化液の処分はどうなっているか伺います。

A 施設として不具合なく安定運転ができており、処理能力的にも順調に稼働していると伺っております。メタン発酵消化液は、将来液肥として農地還元できるよう、お茶の試験栽培が進められており



環境資源ギャラリー

一般 ひきこもり及び8050問題の支援

東 和子（みどり21）



厚生労働省のガイドラインでは、ひきこもりの定義として様々な要因の結果として社会参加、義務教育を含む就学、非常勤務、家庭外での交友などを回避し、原則的には6ヶ月以上にわたり他者と交わらない形での外出はあっても、概ね家庭にとどまり続けている状態を指す現象概念としている。

Q ひきこもり及び8050対象者の人数とその世帯数の把握について伺う。

A 令和元年静岡県の事業により民生委員・児童委員、主任児童委員の協力により概ね15歳から65歳未満の人の状況調査で自宅に引き籠もっている人43人、その引きこもり期間は15年以上が7人と最も多く当事者の年代は40代14人が最多でちなみに50代はその時点では2人で世帯数は集計していない。

Q 地域福祉計画においての位置づけについて伺う。

A 実際に相談や情報提供に至るきっかけとなるのは、これらの状

態より生活困窮や虐待など切実な問題を含む事情によるものが多いことが現状であるため関係課などにより、ケースに応じた対応をしている。

Q 当事者の相談・受診についての対応を伺う。

A 把握しているケースに応じ、心の相談窓口や社会福祉協議会の事業、地域包括支援センターや保健師による訪問、生活困窮者自立支援事業などを組み合わせ必要に応じて受診勧奨している。



プラザけやき

一般 教師の働き方改革と給特法を問う

織部 光男（無所属）



時間はありません。

Q 菊川西中学校の超過勤務平均69・21時間が多いと考えますが、中学校の超過勤務最大の原因は何でしょうか。

A 平日・休日における部活動指導だと考えます。

Q 中学校の部活動を国が押し進める地域移行に反して移行はしないとした目的は？

A 休日の部活動から段階的に地域移行することを基本として協議しております。

Q 西中学校教師34名の平均基本給での4%はいくらになりますか。

A 県費負担教職員であり静岡県が行っております。

Q コミュニティ・スクール化で1校での平均増加時間を試算していますか。またスクラップ事業の短縮は何時間ですか。

A 学舎運営協議会が学校運営協議会に移行するため、増加時間はないものと考えております。また、スクラップ事業についても、短縮

一般 市民の声を市政に生かす広聴を

倉部 光世（市民ネット）



自ら市政のことを考える市民意識を醸成し、市民の声の活用を促進するためには、様々な政策形成の場で市民の声を共有することが不可欠である。

Q 菊川市の市民意見の広聴、活用に対する考え方は。

A まちづくりを進めていく上で、市民の意見を聞き、その意見を反映することは大変重要である。市長や担当部署が日々の会議や行事で市民意見を頂くことも貴重な場だと考えている。

Q パブリックコメント募集についての課題と広く意見を集めるためには。

A 制度自体や実施についての認知度の低さ、公表されている資料の難しさ、文章の多さにより興味・関心を招きにくいことなどが考えられる。概要版や用語集など市民に伝わる内容とするよう心がけていく。

Q 小中学校の統廃合、新規事業等市民意見を聴くための市民ワークショップを開催する基準は。

A ワークショップには開催基準はない。

Q 市民意見を幅広く集めるために新たな手法を取り入れていくか。

A LINEオープンチャットやアイデアボックス等提案の手法も含め様々な手法について研究を進めるとともに、これまで市政に参加する機会が少なかった方も含め市民の意見を幅広く集め、まちづくりへ反映できるよう努める。

他に「健康で元気に暮らせるまち」について質問しました。



一般 地域おこし協力隊員の積極的活用

渥美 嘉樹（至誠の絆）



様々な財源措置がある「地域おこし協力隊」の制度をさらに積極的に活用し、菊川の茶業・農業政策、産業政策、移住定住政策等を加速させるべきという立場で質問する。

〔Q〕令和5年度の地域おこし協力隊の募集状況を伺う。また、報償費は制度上23万3千円を上限に設定できる。菊川市では月額20万円が上限とされている。報償費の設定に関する考え方を伺う。

〔A〕募集状況について、応募者はまだない。今後、地域おこし協力隊が活躍できる分野も様々に考えられることから、報償費の月額の見直しや民間求人サイトを活用した隊員の募集についても検討する。

〔Q〕就農特化型、企業型、おためし地域おこし協力隊などのような多様な形態で制度を積極的に活用することが重要。以上のような形態での制度活用について方針を伺う。

〔A〕全国の自治体において、様々な形態で地域おこし協力隊を活用

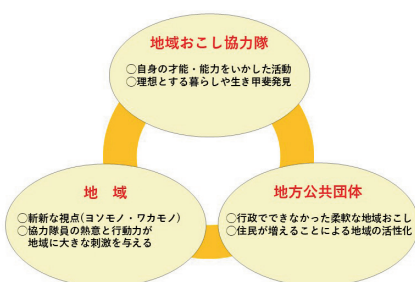
している中で、事例の把握に努め、適切と考える形態での活用を図る。

〔Q〕まずは積極的な地域おこし協力隊の活用に向けて第一歩の具体的なアクションを起こしていただきたいと思うが、方針を伺う。

〔A〕制度活用について相談があった場合には、庁内挙げて検討をする。またさらなる利用活用に向けて全国の事例を把握しながら、市内の周知を図りながら活用につなげていく。

他に「第3次総合計画の策定方針」、「不登校対応③」について質問しました。

地域おこし協力隊導入の効果



引用：総務省ホームページ

一般 深蒸し菊川茶の海外進出への展望

須藤 有紀（みどり21）



G1制度が海外において高いブランド保証と知名度を誇ることで、緑茶の海外需要が高いことを鑑み、本年6月の一般質問に引き続き、深蒸し菊川茶の海外進出に向けた展望を問う。

〔Q〕「有機栽培と海外進出に関する協議会を今年度中に立ち上げ、販売先地域のターゲティングや需要調査を行っていく」との答弁があったが現状と展望は。

〔A〕年内の協議会設立に向け生産者や茶商メーカーの方々と話合ながら進めている。海外進出は、民間企業の力をお借りした取組を検討している。

〔Q〕本年10月、私も台湾を訪問し、立法委員に菊川茶をお渡ししたところ、大変好評だった。台湾をはじめとした現地への働きかけやPR施策は。

〔A〕農林水産省や地理的表示協議会などの協力により、タイG120周年式典、EU欧州連合G1情報交換会で会場となったベルギーとイタリアでPRを行った。また民間企業から声がかかり、パリオリピックを見据えたパリ市内PR

も行った。

〔Q〕G1取得により、国内外問わず交流人口が増加し、台湾などの現地の方が菊川に行きたいと言った場合に、菊川市として受入れの意思はあるか。

〔A〕今後菊川茶の国内外への販路拡大によって購入者様や茶商が菊川市を訪れる可能性はある。お茶の海外、国内外への販路推進と併せての検討課題と認識している。

他に「菊川市の農業と産業支援センターの展望について」、「わかもの」のまち菊川の実現について」について質問しました。



佐川急便株式会社との締結式の様子

議会活動レポート

委員会視察報告



GIGAスクール・コミュニティスクールについて

教育福祉委員会

教育福祉委員会では、10月4日～5日に愛知県春日井市、北名古屋市、刈谷市の3か所へ視察に伺いました。

GIGAスクール構想やコミュニティスクール等についてご説明いただき、実際の教育現場の見学もしました。



産業支援センター・コワーキングスペースについて

総務建設委員会

総務建設委員会では、11月16日に「SHIP SHIZUOKA INNOVATION PLATFORM」、藤枝駅前コワーキングスペース未来共創ラボ「フジキチ」へ視察に伺いました。

今年度テーマの「産業支援センター」について、先進事例を見学しました。

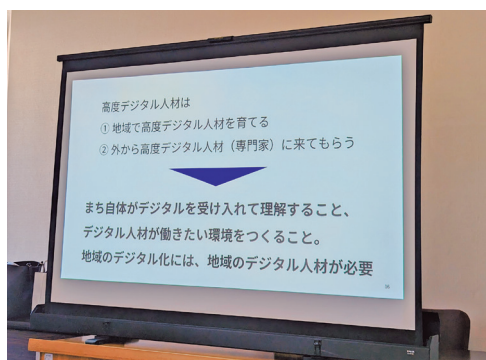


議会改革の取り組みについて

議会運営委員会

議会運営委員会では、10月24日に沼津市議会へ視察に伺いました。

現在、菊川市議会の改革事項として検討を行っている予算の議案審議の進め方や委員会の構成についてご教授いただきました。



資料：デジタルと共に生きる デジタルが変える暮らしとデジタル人材 デジタル庁

「自治体DXとデジタル田園都市国家構想」として、デジタル庁の取り組みや、市町における事業について、「デジタルが変える暮らしとデジタル人材」として、身近なデジタル技術の事例や高度デジタル人材の重要性についてご説明いただきました。

令和5年12月4日に、「地方自治体が抱える課題とDXの推進について」というテーマで、議員研究会を開催しました。デジタル庁から講師2名にお越しいただきました。

議員研究会 DXの推進について

他市議会からの視察 受け入れ

令和5年8月～令和6年1月末までの期間に「菊川市、菊川市議会を参考にしたい」と8件の行政視察をお受けしました。

受け入れ実績（1月末時点）

10月3日	茨城県東海村議会
11月6日	総務常任委員会 長野県上田市議会
11月8日	議会運営委員会 京都府木津川市議会
11月10日	産業建設常任委員会 香川県善通寺市議会
11月13日	議会運営委員会 広島県廿日市市議会
11月14日	広報広聴特別委員会 北海道北斗市議会
令和6年 1月12日	議会運営委員会 神奈川県伊勢原市議会
1月26日	議会運営委員会 山梨県韮崎市議会

議会活動レポート



令和5年度 第2回原子力勉強会

開催日

令和6年1月18日（木）

会場

菊川市役所本庁舎4階協議会議室

内容・講師

- ① GX実現に向けた今後の原子力対策（資源エネルギー庁）
- ② 浜岡原子力発電所近況報告（中部電力株式会社）

現在の化石燃料を中心としたエネルギーから温室効果ガスを発生させないグリーンエネルギーへの転換を目指す「GX（グリーン・トランスフォーメーション）」について、講義を受けました。エネルギー情勢について確認をし、今後の環境施策における検討材料としていきます。

市民説明会

市民団体から要望があったため、11月11日（土）に市民説明会を行いました。

総務建設委員会の委員が出席し、7月20日～21日に「原子力勉強会」として行った「日本原燃（株）原子力サイクル施設等視察」について視察結果の報告（説明）及び懇談を行いました。

みんなの声

投稿者より (No.76防災対策に関する記事を受けて)

一人一人が認識を持ち、いざという時に対応できるようにしていかなくてはと思います。

女性も同じように対応することも大切なことです。

市民説明会参加者より 良い話を聞きました。ぜひ多くの市民に聞いて欲しいと思います。

そのような機会が持たればよいと思いました。

《皆さまの声をお聴かせください》

「議会のひろば」を読んだ感想や意見をお寄せください。もれなく菊川市議会特製“きくのんクリアファイル”をプレゼント!!

- メール gikai@city.kikugawa.shizuoka.jp
- FAX (0537) 35-2116
- 郵送先 〒439-8650 静岡県菊川市堀之内61番地

※議会への要望や意見なども受け付けています。

※クリアファイルの郵送のため、住所と連絡先も記載ください。



メール送信はこちらのQRコードを読み取ると便利です



きかせてママの声

Vol.32

菊川市に住むお母さんに
聞きました。

結婚後、夫の故郷である菊川市に引越してきました。菊川市のイベントが好きで、よく子どもと楽しく参加しています。菊川の方々は親切で温かく、安心して子育てができる場所だと思っています。これからも地域で触れ合える場に参加して多くの人と関わり、菊川市の魅力を感じていきたいです。

酒井敬子 さん



2月定例会の予定 (各日とも午前9時～)

2月	
13日(火)	施政方針・議案の提案説明
14日(水)	
21日(水)	質疑・討論・委員会付託
3月	
5日(火)	委員長報告・質疑・討論・採決・委員会付託
6日(水)	代表質問
7日(木)	一般質問
8日(金)	
27日(水)	委員長報告・質疑・討論・採決
28日(木)	予備日

※予定が変更になる場合がありますので、事前に議会事務局（35-0941）へご確認ください。

編集後記

本号の特集ページは4年に一度の議会に対するアンケート結果を掲載しています。私たち市議会議員の活動が市民の皆様にとどの様な評価を頂いているか大変に参考になる結果でした。

本号以降の議会だよりも読者の皆様が議会に興味を持っていたけような内容をお届けできたらと思います。

(編集委員 渡辺 修)

【無料】地域住民と自治体をつなぐアプリ「マチイロ」
菊川市議会だより「議会のひろば」も登録しています！



ダウンロードはこちら

マチイロ



次回の議会のひろばは
5月発行予定です。
(年4回発行)
お楽しみに！

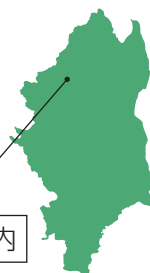


表紙の写真

菊川市の風景を紹介していきます。

「GI登録旗と市役所庁舎」

菊川市茶業協会より提供



撮影地：菊川市堀之内



処分するときは雑がみとして
リサイクルを！

© 菊川市

